

342 中央大学招待会

〔『法学新報』第23巻7(266)号 大正2年7月1日〕

○中央大学招待会 中央大学に於ては去月二日を以て岡村学長の新任披露を兼ねビルクマイヤー法律文庫を漸く整頓したれは之を展覧に供し且つ襄に奥田前学長元田岡野三氏入閣の祝賀会を催されたるに対する挨拶旁々講師学員諸氏の招待会を開催したり当日は前掲書籍を書庫より出し俱楽部、図書閲覧室、廊下等に陳列して来賓の展覧に供せしか当日は午後四時頃より続続來会せられ俱楽部、閲覧室等珍書の前は人の山を築きしか五時を過くる頃岡村学長伊藤理事の案内にて食堂に入り一同宴席に就き暫くして伊藤理事登壇簡単なる挨拶を為し其了るや法学博士原嘉道氏はビ氏の文庫を我中央大学に譲受くるに至りたる経過、其出资者、譲受文庫は奥田文庫に藏むに至りたる次第を詳細に報告し次に奥田文部大臣登壇本夕は招待者の資格三分被招待者の資格七分といふの資格にて御挨拶を致すとて先づ襄日我学員会諸君は不肖等就官の祝賀会を催され招待を辱うしたれとも当日帝国議会最終日なるに加へて病魔の襲ふ所となり欠席の余儀なきに至り如何にも恐縮なる旨を述へ次に不肖本学に在職二十五年の故を以て不肖の為めに有志諸君相寄て之か記念文庫を作られたるは實に感謝に耐えざる旨を述へ更に自分か前日本学学長に就任せしは不本意にして岡村博士に任を譲らんとせ

しも容れられず今回偶然最適任なる岡村博士を学長に仰くを得たるは自分の最も快とする所本学の為め光榮なりと信する旨を述へて降壇するや岡村老博士は之に代り奥田学長の辞任は大学に取り一大恨事なりと雖も國家の為めなれば致方なし自分は甚しく不適任なれとも緊急の場合已むを得ず適任者の定まるまで一時就任したる次第なりとて謙讓の辭を以て学長就任の挨拶を為し次に元田通信大臣は前日祝賀会に出席し能はさりし理由を述べて招待の好意を陳謝し転して本大学の将来の發展を衷心切望する旨を披瀝して著席す稍々ありて伊藤理事は來賓の演説を求めらるト部喜太郎氏花井博士を指名して登壇の已むなきに至らしむ花井氏は奥田元田岡野三先生の今次の就任に対し祝意を表し國家の為め切に其健康を祈る旨縦横の快弁を振はれ其他岸清一、松森靈運、田中隆三、三宅碩夫諸氏の間に応酬あり歎興已ます九時半宴を閉ち俱楽部に於て休息雑談に耽り其一同退散したるは十時を過ぐ（文庫書目は原文訳文共一一来賓に贈呈し該文庫の内容は此目録に詳悉し且つ既に広く新聞雑誌等に掲載しありたれは茲に之を略す）当日出席したるは伊藤悌治、石田安治、石山彌平、石原毛登馬、伊藤久次郎、井上市太郎、井上敬吉、今泉来藏、岩本磐門、稻木重俊、犬養駒太郎、岩崎鉄次郎、井上勝好、乾喜代八、伊沢芳蔵、馬場原治、原嘉道、花井卓藏、林頼三郎、原稜威雄、伴善光、花園兼定、馬場豊三郎、西川一男、西田富衛、西村勘之助、星野太郎、堀竹雄、堀川寅次郎、星野照、本田典太郎、堀江専一郎、保坂栄之丞、細谷智之助、友次寿太郎、外山辰蔵、鳥山喜一、外山辰蔵、ルース、

奥田義人、岡村輝彦、大場茂馬、岡田泰藏、小栗盛太郎、小谷三雄、岡林猛、大松直重、大塚勝二郎、大塚玉次郎、尾崎利中、大久保由次郎、小野瀬不二人、大島三橋、小野寺文哉、大内省三郎、小山残平、渡辺勘十郎、渡辺豊治、渡辺澄也、綿引寅太郎、渡辺金城、渡辺福三郎、金井延、加納友之介、嘉山幹一、片山寛、河野秀男、川島清次郎、片山義勝、笠原文太郎、河島台藏、金沢卯一、加藤万四郎、龜山要、川村貫治、川島仟司、神田常吉、川久保源治、川手忠義、梶尾円平、景山武夫、横田千之助、横田民藏、米原芳蔵、高橋捨六、田中隆三、立作太郎、滝村斐男、田中阿歌麿、高木善行、武田明、高崎介藏、高島左一郎、竹内巻太郎、田中文藏、高野金重、田中信一郎、滝沢茂雄、辻籌夫、土屋新之助、恒川正直、中島信虎、中山博道、中田正治、並木関次郎、難波弁太郎、ト部喜太郎、室伏高信、内村達次郎、内田清彦、延原雅省、野口源伍、雲田平太郎、工藤鉄男、窪田欽太郎、山田三良、山崎林太郎、柳沢慎之助、山崎頼介、矢崎勘七、山本角之助、松原一雄、前田直之助、松浦与三松、松永和一郎、松森靈運、松沢卓規、松井政一郎、牧野充安、丸山熊八、松尾參三郎、藤田隆三郎、二上兵治、古谷伊平、古田良三、深田鶴松、小松林藏、近藤恵次郎、腰山長吉、小林武彦、江草重忠、手塚彦太郎、千代木祐寿、寺島由松、浅田栄次、青木昌吉、新井要太郎、安達元之助、天野徳也、朝比奈孝一、浅野正太郎、阿部彌一郎、安藤亮、新井英夫、佐藤修、佐竹三吾、佐久節、境野藤吉、佐藤三吾、沢田武一、佐藤正之、佐々木祥吉、岸清一、喜多孝治、木村精一、清田竜之助、鬼島

熊之助、宮岡次郎、三浦吉兵衛、宮部準次、宮崎三郎、宮井基、
三井純一、塩谷恒太郎、鹿野清次郎、清水泰次郎、斯波貞吉、
清水有国、白鳥保五郎、品川熊松、渋川柳次郎、品川英一、重
信喜太郎、白尾清次、島野金吾、土方寧、広吉国太郎、広井辰
太郎、東忠蔵、東兵右衛門、日能脩太郎、元田肇、森本邦治郎、
森山達技、諸留勇助、関口專宇、杉程次郎、杉山虎雄、鈴木濟
美、菅原眷一、鈴木三重吉等の諸氏なりし